わくわく園だより(コドモン用) 2023年4月14日(金) No.2 文責:牧野

ぶらり園内散歩 心がホットステーション

「園長先生、竹とんぼ1コしかないの、1コこわれたの…。」と女の子が寄ってきました。周りには、3人の子がいました。自分一人で遊びたいと思っていたようで、助けを求めてきたようです。4人のにらみ合いがしばらく続いて、女の子は、こう切り出しました。「ジャンケンする?」3人の表情が変わりました。「うん、そうしよう。」順番に使うようにしたのです。3歳児にはできないことが、さすが5歳児さんならできるのです。



そこで、ふと思いました。これもノーマスク効果か? 互いの表情が見えるということは、5歳児なると相手の心を読むことできるようになるのです。すごい!!と感心しました。

こども園 の「通 過 儀 礼 」

こども園は、子どもたちの集団生活の場です。集団生活をしていなかった子が入園すると、多くの病原体にさらされ、毎週のように熱を出すことがあります。園から職場への急な連絡は、親御さんにとって大きな負担です。

でもこれは、いつかは集団生活を経験しなくてはいけない以上、必要な免疫を付けるための「通過 儀礼」です。何度も繰り返すうちにいろいろな抗体をつくれるようになった子どもは、少しずつ戦う 力がアップしていきます。一般的に1~2歳の乳幼児は年間に5~6回風邪をひきますが、5歳児に なると2~4回に減っていくとされています。

仕事と子育で等を両立するうえでの困りごと 国が調査 (内閣府委託調査委研究)

仕事と子育て等の両立を阻害したり、父親の育児参画を阻む身近な慣行等について、調査したところ、「困りごと」は、《よくある、ある》の合計は、5割近くありました。

【具体的な困りごととして】《家庭(炊事・洗濯・掃除等)》

- ・仕事と育児で掃除まで手が回らない。掃除機は、子どもが寝ているときにはかけられない。
- 離乳食の手作り神話をやめてほしい。今は市販のモノでも安全で簡単!
- ・家事代行サービスは、高額で日常的には使えない。近くに面倒を見てくれる人がいない。 《**父親の疎外感**》
- 検診日が平日? 専業主婦が家庭にいることが前提で、父親の参加が想定されていない。
- お便りの宛先が「お母さんへ」となっている? 父親の育児参加を求める割に、世の中の仕組み や態度、習慣が旧態依然のままなのはおかしい!

「ある、ある、その通り」と頷いている方が多いのではないでしょうか? 今回の地方統一選挙では 「子育て支援の充実」を公約に挙げている候補者がたくさんいます。期待したいですね。

・・・来週の動き・・・

18日(火) わくわく English (4・5歳児) O歳児: 育友会総会・学級懇談会(19 時~) 管内認定こども園教育・保育研究会園長・主任会議(園長・副園長出席)

19日(水) 1歳児:育友会総会・学級懇談会 定例研修会(職員)

20日(木) 2歳児:育友会総会・学級懇談会 避難訓練

21日(金) 3歳児:育友会総会・学級懇談会 3歳以上の家庭訪問終了(5歳児は別)

*育友会総会が来週から学年ごとに始まります。総会の出席率=学校や園の教育力の表れといわれています。 これまで育友会の役員決めは、積極的に手を挙げてくれていました。今年もよろしくお願いします。